



10・11月のほけんだより

令和6年10月1日 認定こども園上小泉保育園

柔らかな秋の日差しが降り注ぎ、少しずつ季節の変化を感じられるようになってきました。気温が下がり、空気が乾燥してくると、感染症がはやりやすくなります。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあるので、手洗い・うがいや衣服の調節などして、かぜを予防しましょう。

今月は健康診断があります。ご心配なこと等ありましたらご相談ください。

健康診断

歯科健診 : 10月9日(水) 13時10分～
嘱託医は「荒川歯科クリニック」です。

内科健診 : 10月10日(木) 13時30分～
嘱託医は「おのうえこどもクリニック」です。

尿検査 : 11月5日(火) 予備日6日(水)
3・4・5歳児は必ず提出しましょう



●都合により日程が変更になる場合は、その都度お知らせいたします。

園からのお願い



●園での健診はお子さんの健康状態を把握するためにとっても重要です。健診当日はできるだけお休みされないようお願いします。

●今年度より歯科健診当日お休みされた場合は、保護者の方で後日嘱託医で健診をお願いします。

成長曲線でお子さんの成長を確認しましょう



園では、毎月身体測定を行っています。(胸囲は5月10月)そこで、4月から9月までの半年間の成長記録を曲線グラフにしてお渡しします。同時に母子健康手帳等の身体発達曲線にも記入をお願いします。子どものからだつきは、成長とともに変化し、個人差も大きいので一応の目安としてください。「普通」にはならないからといってただちに異常ということではありませんが、心配な場合は医師に相談しましょう。

10月10日は目の愛護デーです

子どもの目を守るには、感染症やけがだけでなく、「見え方の異常」にも注意が必要です。この機会に異常のサインを知りましょう。見え方の異常に気づいたら早めに眼科に相談しましょう



頭を傾げる



目を細める



横目で見ると



片目をつぶって見る



片方の目の焦点が合わない



インフルエンザの予防接種が始まりました

2回の接種が必要

小さな子どもは免疫がつきにくいので、2回の接種が必要です。効果を十分に上げるためには、1回目の接種と2回目の接種の間は4週間あけるとよいと言われています。

効果が十分に出るのは2回目接種から約2週間

乳幼児は有効な免疫ができるのに2回目接種から2週間かかります。

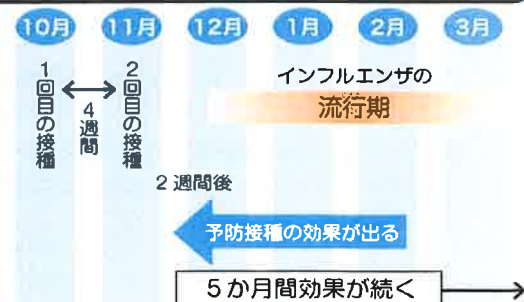
効果は約5か月間持続する

インフルエンザの予防接種の効果は、約5か月、10月から接種すれば、流行の始まりからしっかりカバーできます。



園からのお願い

予防接種後に副反応(発熱など)をおこすおそれがあります。お子さんの負担も考慮して、接種後の登園は控えてください。接種後はお家の方で様子をみましょう。



10月中に1回目の接種を受けましょう